

お仕事小説特集



「駒子さんは出世なんてしたくなかった」
あおの 圭一 著

水上駒子 42歳。出版社で働く管理課課長。専業主夫の夫と高校生の息子あり。平穏な毎日に突然、昇進辞令が降りかかり…。痛快お仕事小説。WEBマガジン『キノノキ』連載を単行本化。

碧野圭氏は愛知県生まれ。東京学芸大学教育学部卒業。フリーライター、出版社勤務を経て、「辞めない理由」で作家デビュー。著書に「半熟AD」「銀盤のトレース」など。



「世話を焼かない四人の女」
まみや ゆり子 著

裏の顔を持つ住宅メーカー総務部長、逃げた夫の代わりに経営者となった清掃会社社長…。個性豊かな4人の働く女性たちを描く新時代お仕事小説。『美ST』『小説宝石』掲載に書き下ろしを加えて単行本化。

麻宮ゆり子氏は、1976年埼玉県生まれ。小林ゆり名義にて太宰治賞を受賞。「敬語で旅する四人の男」で小説宝石新人賞を受賞デビュー。他の著書に「仏像ぐるりのひとびと」がある。



二人のカリスマ 上
スーパーマーケット編
えがみ 剛 著

戦争から東京に戻った藤田俊雄は、異父兄とともに、スーパーマーケットを開業。店舗網を広げて成長を遂げ、ライバルたちと競い合いながら、戦後の日本を大きく変えていく。作家・江上剛がカリスマ経営者の姿を描く。

江上剛氏は、1954年兵庫県生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。第一勧業（現みずほ）銀行入行。2003年退職し作家に。「非常銀行」でデビュー。他の著書に「企業戦士」など。

4月の催しもの

とき	催しもの
毎週月曜日 午前11時～	あかちゃん絵本よみきかせ会
毎週木曜日 午前10時～午後0時30分	あかちゃんクラブラッコーラム
毎週土曜日 午前11時～	「おはなし」と「あそび」の広場
5日(日) 午前11時～午後2時～	子どもビデオ劇場
19日(日) 午前11時～午後2時～	絵本とあそぼう ～タペストリーシアター・大型絵本・紙芝居・かんたん工作など～
25日(土) 午後3時～	世界のお話ひろば
26日(日) 午前11時～午後3時～	子ども工作教室 「こいのぼりを作ろう」

その他の本

- ◆「二人のカリスマ 下～コンビニエンスストア編～」
江上 剛 著
 - ◆「きみの正義は～社労士のヒナコ～」
水生 大海 著
 - ◆「戦うハニー」
新野 剛志 著
 - ◆「本のエンドロール」
安藤 祐介 著
 - ◆「声のお仕事」
川端 裕人 著
 - ◆「わたし、定時で帰ります。1」
朱野 妃子 著
 - ◆「彼方のゴールド」
大崎 梢 著
-
- ◆展示会
「めずらしい絵本展」
4/11(土)～5/6(水) (図書館カウンター前)
「図書館所蔵「江戸百景」展示会 Vol. 2」
4/4(土)～4/26(日)

俳句 「花盛り」

花盛り土手一杯に老人会
国盗の城とぞ眩し桜東風
満開の近き桜を厠より

ふそう俳句会

川柳

新人もベテランも皆存分に
花吹雪白帝城の石畳
四月には人事異動が楽しみだ

扶桑川柳クラブ

短歌

「春を呼ぶ」
つんつんと小さき蕾の天向きて
白木蓮の早や春を呼ぶ
花便り思い出話につながらりて
夫との祝い膳六十九年
白鷺の二羽の舞いまう山里の
君と立つ野によもぎの萌ゆる

ふそう短歌会

詩吟 「山の夜」

「意」
居を移して今夜薜蘿に眠る
夢裏の山鶏暁天を報ず
覚えず雲来つて衣暗に湿う
即ち知る家は深溪の辺に近きを

嵯峨天皇

今夜は久し振りに宮中から出て山中に宿る。辺りはまさきのかずらや鳥かすがが垂れ下った山深い所。心も落付きよく眠った。夢がまだ覚めやらすうとうとしていた時山鳥の声がしきり、はや夜明けであることを知ったが窓外は霧が漂い吾が衣も湿うような気がした。なる程この家は深い谷川の近くにあるのだと。
正風流二代目家元 山内 正風